

③ 技術相談会・各種相談会

ピッチ会

九州イノベーション創出戦略会議 (KICC)	第2部
(国研)産業技術総合研究所	-
(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)	第2部
(一財)日本規格協会 (JSA)	第3部
(公社)日本技術士会 九州本部	第2部
(一社)九州地域中小企業等支援専門家連絡協議会(九州志士の会)	第2部
文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム 微細加工 中国四国九州連携	第3部

⑤ ラボツアー

コース	テーマ	概要
製造技術・太陽光コース	センサシステム技術研究グループにおける研究開発～技術をつかひこなすために～	圧電やプラズマなどを対象とするセンシング技術の開発とセンシングデータ活用のための解析アルゴリズムや機械学習手法の開発により、製造技術の質の向上を目指すセンサシステム技術の開発を進めています。
産総研九州センターの太陽光発電研究の「今」～生産発電量を推定するには？	太陽電池モジュール屋外露置サイトで行っている発電量評価の「今」を実感していただきます。系統連系した23種類の太陽電池モジュールを用いた、生産発電量推定技術開発を紹介します。	
新しい半導体パッケージングシステムの世界	AI自動運転に代表されるIoT社会では様々な生活用品が常時インターネットに接続されるようになります。産総研九州センターはIoT社会の実現に向けた新しい半導体パッケージングシステムの提案で社会に貢献していきます。	
産総研の連携制度紹介	公設試・企業向けの連携制度や産総研のサポートの取り組みを紹介します。	

令和元年度 九州・沖縄

産業技術オープンイノベーションデー

つかもう！技術 つくろう！ネットワーク

令和元年

9/26 [木] 10:00～17:00 (交流会17:45～19:00)

参加費
無料

交流会参加費
3,000円

《メイン会場》

鳥栖市民文化会館 (佐賀県鳥栖市宿町807-17)

《ラボツアー・交流会》

産業技術総合研究所九州センター (佐賀県鳥栖市宿町807-1)

① 講演会・合同成果発表会

事前申込制 | 市民文化会館2階小ホール



特別講演 [11:00～12:00]

演題 「製造現場のIoT化を支援するスマート製造ツールキット」

国立研究開発法人産業技術総合研究所 エレクトロニクス・製造領域
製造技術研究部門 機械加工情報研究グループ 研究グループ長 古川慈之

② ポスター展示

市民文化会館1階ホワイエ

ポスター説明コアタイム [12:00～13:00]、特設ブース展示「スマート製造技術の生産現場への導入に役立つ技術・取組み」

③ 技術相談会・各種相談会

市民文化会館1階ホワイエ

④ ピッチ会

市民文化会館1階ホワイエ

⑤ ラボツアー

事前申込制 | 産総研九州センター

⑥ 交流会

事前申込制 | 産総研九州センター第2棟1階

会費3,000円 [17:45～19:00]

事前申込HP(8月上旬受付開始予定)

<https://www.aist.go.jp/kyushu/>

内容別スケジュール

	鳥栖市民文化会館			産総研九州センター	
	2階 小ホール	2階 ホワイエ	1階 ホワイエ	九州センター内	第2棟1階ホワイエ
9:45	講演会・合同成果発表会	合同成果発表会 ポスター展示	ポスター展示 技術相談会・各種相談会	ラボツアー	交流会
10:00		9:45受付開始		受付は鳥栖市民文化会館で実施	
10:30	10:20～11:00 産総研九州センター講演会	10:00～17:00 合同成果発表会 ポスター展示	10:00～17:00 ポスター展示 技術相談会・各種相談会	10:00～11:00 ミニマルファブ・ 産学連携制度コース	
11:00	11:00～12:00 特別講演会		10:30～11:30 ピッチ会(第1部)	11:00～12:00 製造技術・太陽光コース	
12:00			12:00～13:00 ポスター説明コアタイム		
13:00	13:00～17:00 企業&公設試・産総研 合同成果発表会		13:30～14:30 ピッチ会(第2部)	13:00～14:00 ミニマルファブ・ 産学連携制度コース	
14:00		14:40～15:00 ポスター前質問タイム	14:40～15:00 ピッチ会(第3部)	14:00～15:00 製造技術・太陽光コース	
15:00				15:00～16:00 ミニマルファブ・ 産学連携制度コース	
16:00		16:20～17:00 ポスター前質問タイム			
17:00					17:45～19:00 交流会 (会費:3,000円)
17:30					
18:00					
18:30					



開催場所 鳥栖市民文化会館 佐賀県鳥栖市宿町807-17
TEL:0942-85-3645 FAX:0942-85-3647

問合せ先 国立研究開発法人 産業技術総合研究所九州センター
九州・沖縄 産業技術オープンイノベーションデー事務局
TEL:0942-81-3606 FAX:0942-81-4089
E-mail:q-openday-jimu-ml@aist.go.jp

アクセス 自家用車
1. 久留米基山筑紫野線 平塚交差点(左折・右折)より300m
2. 国道34号線経由 元町交差点(左折・右折)より300m
JR鳥栖駅から…鹿児島本線ご利用のお客様
1. タクシーにて 基本料金程度 2. 徒歩にて 約20分(約1.7km)
3. バスにて ・3,5番 「文化会館前」下車 徒歩1分 ・1,2,6,10,41,43番 「西鉄鳥栖」下車 徒歩5分
九州新幹線・JR新鳥栖駅から…九州新幹線・長崎本線ご利用のお客様
1. タクシーにて 基本料金程度 2. 徒歩にて 約25分(約1.9km)
3. バスにて ・3,5番 「文化会館前」下車 徒歩1分

主催/国立研究開発法人産業技術総合研究所九州センター、九州経済産業局

共催/九州・沖縄地域産業技術連携推進会議(産技連)、産技連九州・沖縄地域部会、内閣府沖縄総合事務局、福岡県工業技術センター、佐賀県工業技術センター、佐賀県産業技術センター、佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター、長崎県工業技術センター、長崎県産業技術センター、熊本県産業技術センター、大分県産業科学技術センター、宮崎県工業技術センター、宮崎県食品開発センター、鹿児島県工業技術センター、沖縄県工業技術センター、九州地方知事会、九州イノベーション創出戦略会議(KICC)

後援/国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合研究機構(NEDO)、(独)製品評価技術基盤機構(NITE)、(独)中小企業基盤整備機構九州本部、(一社)九州経済連合会、(一財)九州産業技術センター、(一財)九州地域産業活性化センター、(一社)九州ニュービジネス協議会、(一財)日本規格協会(JSA)、(株)日本政策金融公庫、(公社)日本技術士会九州本部、(一社)九州地域中小企業等支援専門家連絡協議会(九州志士の会)、(公財)北九州産業学術推進機構(FAIS)

ポスター展示(公設試・産総研シーズ、支援機関紹介)

時間/10:00~17:00

※上記ポスターは開催期間中常設展示 担当者による説明コアタイム《12:00~13:00》

		ピッチ会
福岡県工業技術センター	高分子材料開発支援ラボの紹介(化学繊維研究所)	-
	ふくおか食品開発支援センターの紹介(生物食品研究所)	-
	家具試作・評価支援ラボの紹介(インテリア研究所)	-
	CAE支援ラボの紹介(機械電子研究所)	-
佐賀県工業技術センター	玄海産海藻類のコスメ機能の可能性	-
	「セルロースナノファイバー混合塗料」の開発の取り組み	-
	金属材料の疲労強度特性と破壊メカニズム	-
	デザイン思考を活用した商品開発	-
佐賀県窯業技術センター	陶磁器製品の配色デザインに関する研究	-
	酸処理陶石を用いた天草陶土の特性および実用性評価	-
佐賀県立九州シンクロtron光研究センター	佐賀県立九州シンクロtron光研究センターの施設の紹介(どんなところ?)	第3部
	佐賀県立九州シンクロtron光研究センターの利用事例の紹介(何が出来るの?)	-
長崎県工業技術センター	長崎県工業技術センターの概要	第1部
	ものづくり試作加工支援の取り組み	第1部
	海洋産業に用いるデジタルデータと電力の非接触式伝送システムの開発	第2部
長崎県窯業技術センター	二酸化炭素を活用した新規ネットワークポリマーの開発	第2部
	長崎県窯業技術センターの業務紹介	第1部
	カラフルな色釉開発と釉薬の基礎データをデータベース化しました!	第1部
熊本県産業技術センター	高齢者の生活特性に配慮した食器の開発と商品開発方法を構築しました!	第1部
	デジタル印刷技術を利用した転写紙作製技術を開発しました!	第1部
	脱石油系マイクロビーズの開発~吸水性セルロースマイクロ球状粒子	第1部
大分県産業科学技術センター	竹CNFを用いたPEDOT導電材料~脱アンチモン遮光ガラス中間膜の開発	第1部
	熊本県産業技術センターのご紹介	-
	先端技術イノベーションラボ[Ds-Labo]による企業競争力の強化支援	-
宮崎県工業技術センター	知育玩具「HONEY」の開発支援	-
	県内農産物の鮮度保持技術の開発と低温流通体系の実用化	第1部
	ドローン関連の知財出願	-
宮崎県食品開発センター	合わせガラス型太陽電池の低コスト分解処理技術	-
	新しい金属ナノ粒子合成方法の開発	-
	宮崎県工業技術センター 最近の研究紹介	-
鹿児島県工業技術センター	ブルーベリー葉および緑茶葉を用いたブレンド粉末素材の開発	第1部
	宮崎県における醤油もろみの状況と優良乳酸菌の選抜	-
	宮崎県食品開発センター 最近の研究紹介	-
沖縄県工業技術センター	鹿児島県工業技術センターの業務紹介	-
	サトウキビ酢の品質向上に関する研究と技術支援	第3部
	シラスを原料としたコンクリート用混和材の開発	第3部
産総研九州センター(鳥栖市)	泡盛は熟成で味も変わる-味覚センサーにおける新酒古酒の応答反応の違い-	第1部
	桜色で甘酸っぱさが特徴の紅麹甘酒の開発	第1部
	電動車の開発による基盤技術導入促進事業	第3部
産総研九州センター(鳥栖市)	小規模製塩業者向けイオン交換膜法による海水濃縮システムの開発	第3部
	静電気分布を可視化するスキャナー-製品・材料の静電気評価や管理が容易に-	-
	IoT時代を見据えた窒化物圧電材料の開発	-
産総研九州センター(鳥栖市)	ミニマルIoTデバイス実証ラボのご紹介(仮)	-
	ミニマル3DICファブ開発研究会(仮)	-
	ミニマルパッケージング工程・装置の開発(仮)	-
産総研九州センター(鳥栖市)	分光法による結晶Si太陽電池モジュールの劣化評価	-
	産総研九州センター(鳥栖市)における太陽電池の研究開発-モジュールの発電量評価技術開発	-
	材料・化学領域触媒化学融合研究センター(つくば)	人工知能で触媒反応の収率を予測
産総研九州センター(鳥栖市)	産業プラント配管等の自動検査	第2部

特設ブース展示

「スマート製造技術の生産現場への導入に役立つ技術・取組み」

		ピッチ会
福岡県工業技術センター	IoT・3次元造形を活用したものづくり支援	第2部
佐賀県工業技術センター	IoTを活用した生産工程の可視化	-
長崎県工業技術センター	振動・電流計測による機械装置の稼働状況監視	第3部
熊本県産業技術センター	熊本県産業技術センターにおけるIoTプロジェクトの活動	第1部
宮崎県工業技術センター	センシング技術を活用した工場生産力の見える化	-
産総研エレクトロニクス・製造領域(つくば)	スマート製造ツールキットの開発	-
	AIによる新ビジネス創造へ!つながる工場モデルラボ	-

支援機関紹介

内閣府沖縄総合事務局
(独)中小企業基盤整備機構 九州本部
(独)製品評価技術基盤機構(NITE)
九州地方知事会・政策連合「工業系公設試験研究機関の連携」ビジョン事務局

4ピッチ会プログラム

※ピッチ会の発表順は当日までに変更になる可能性があります。

第1部(10時30分~11時30分)	第2部(13時30分~14時30分)	第3部(15時30分~16時30分)
10:30 宮崎県食品開発センター	13:30 長崎県工業技術センター	15:30 (一財)日本規格協会
10:36 沖縄県工業技術センター	13:36 長崎県工業技術センター	15:36 文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム 微細加工中国四国九州連携
10:42 沖縄県工業技術センター	13:42 産総研 分析計測標準研究部門九州イノベーション創出戦略会議(KICC)	15:42 佐賀県立九州シンクロtron光研究センター
10:48 熊本県産業技術センター	13:48 九州イノベーション創出戦略会議(KICC)の取組み紹介	15:48 長崎県工業技術センター
10:54 熊本県産業技術センター	13:54 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	15:54 沖縄県工業技術センター
11:00 熊本県産業技術センター	14:00 (公社)日本技術士会九州本部	16:00 沖縄県工業技術センター
11:06 長崎県工業技術センター	14:06 (一社)九州地域中小企業等支援専門家連絡協議会(九州志士の会)	16:06 鹿児島県工業技術センター
11:12 長崎県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	16:12 鹿児島県工業技術センター
11:18 長崎県窯業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
11:24 大分県産業科学技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
13:30 長崎県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
13:36 長崎県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
13:42 産総研 分析計測標準研究部門九州イノベーション創出戦略会議(KICC)	14:12 福岡県工業技術センター	
13:48 九州イノベーション創出戦略会議(KICC)の取組み紹介	14:12 福岡県工業技術センター	
13:54 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	14:12 福岡県工業技術センター	
14:00 (公社)日本技術士会九州本部	14:12 福岡県工業技術センター	
14:06 (一社)九州地域中小企業等支援専門家連絡協議会(九州志士の会)	14:12 福岡県工業技術センター	
14:12 福岡県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
15:30 (一財)日本規格協会	14:12 福岡県工業技術センター	
15:36 文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム 微細加工中国四国九州連携	14:12 福岡県工業技術センター	
15:42 佐賀県立九州シンクロtron光研究センター	14:12 福岡県工業技術センター	
15:48 長崎県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
15:54 沖縄県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
16:00 沖縄県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
16:06 鹿児島県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	
16:12 鹿児島県工業技術センター	14:12 福岡県工業技術センター	

1 講演会・合同成果発表会

※事前申込制

産総研九州センター講演会

時間/10:20~11:00

- 「産総研九州センターの取組み」
国立研究開発法人産業技術総合研究所 九州センター 所長 平井 寿敏
- 「研究トピックス紹介:産総研九州センター(鳥栖市)における太陽光発電研究の概要」
国立研究開発法人産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域 太陽光発電研究センター モジュール信頼性チーム 研究チーム長 千葉 恭男

特別講演 製造現場のIoT化を支援するスマート製造ツールキット

時間/11:00~12:00

製造現場に必要なソフトウェアを独自に作成してIT化を実現する「MZ Platform」と、それを拡張して独自のIoT化を可能とする「スマート製造ツールキット」を紹介します。ツールキットでは、安価なセンサやマイコンを使用した計測・可視化・通知システムの自作機能を提供し、既存設備のIoT化が可能です。



国立研究開発法人産業技術総合研究所 エレクトロニクス・製造領域 製造技術研究部門 機械加工情報研究グループ 研究グループ長 古川 慈之

令和元年度九州・沖縄産業技術オープンイノベーションデー 合同成果発表会

時間/13:00~17:00

時間	第1部
13:00	「沖縄特有のポタニカルを用いたクラフトジンの開発」 ●瑞穂酒造株式会社 ●沖縄県工業技術センター
13:20	「オメガ3系脂肪酸を高含有する畜産物及び加工品の開発と品質管理に関する研究」 ●九州バイオクラスター推進協議会、株式会社緒方エッグファーム、株式会社千興ファームほか ●熊本県産業技術センター
13:40	「革新的な塗装方法による、超高意匠・低コストな耐久性塗装鏡面家具の開発」 ●株式会社イシモク・コーポレーション ●福岡県工業技術センター
14:00	「有田焼による腕時計文字盤の開発と製品化」 ●有限会社しん窯 ●佐賀県窯業技術センター
14:20	「レーザ加工機を用いた立体表現技術の開発-薩摩焼用型板への展開-」 ●志光窯 ●鹿児島県工業技術センター
14:40~15:00	ポスター前質問タイム
15:00	第2部 「廃石膏リサイクル事業の取組み」 ●有限会社県央リサイクル開発 ●長崎県窯業技術センター
15:20	「改正SOLAS条約に適合した施工性に優れた船舶用床材の開発」 ●株式会社コスモ ●大分県産業科学技術センター
15:40	「官能評価による野菜チップスの特性評価」 ●株式会社テイリーマーム ●宮崎県食品開発センター
16:00	「光を利用した製品外観検査技術」 ●株式会社アサヒメッキ ●産業技術総合研究所
16:20~17:00	ポスター前質問タイム

6 交流会

※事前申込制 時間/17:45~19:00

場所:産総研九州センター第2棟1階 定員:70名 会費:3,000円